

平成 26 年 12 月 20 日

# 南の風 95

南部ミニバスケットボール連盟  
会 長 藤原 敬一

94号の続きです。FIBAからの無期限資格停止処分についてです。

我々ミニバスケットボール、中学、高校のバスケットボールの組織に所属する指導者としては、今回の件は上部団体の問題だからとして、ただ批判をするだけではいけないと思います。

なぜならこの件は、JBAに所属しているそれぞれの組織のガバナンス（組織統治）の問題にも通じることだからです。例えば、日本ミニバスケットボール連盟が抱える問題としては、10人制の問題や、4校制の問題があります。少子化に伴い、10人制には、ミニバスに参加する選手が少なくなっている現実があります。また4校制には、地区によって格差が出たり片寄りがあったりして、選手の確保が難しいチームもでています。こういった問題を（中学、高校にも様々な問題があると思います。）それぞれの組織がしっかり受け止め、現状把握をすると共に所属する関係者が意見交換し、知恵を出し合うことがイノベーションに繋がると思うのです。上部組織での決定事項をそのまま受け入れて実行するだけではなく、チーム経営や指導の現場から声をあげることが必要ではないでしょうか。

もう少し突っ込んで言えば、今までやってきたこと（既得権の行使）とイノベーションが必要なことを是是非非で行うことが、それぞれの組織のガバナンスを強固なものにしていくものと思います。

今回の件を、バスケットボールに携わるすべて関係者がしっかり受け止めて、各カテゴリーの選手のため、また応援していただいている方々やファンのために前進しなければいけないと思います。

さて、早いもので今年もウインターカップや新春のオールジャパンの時季になりました。

今年のウインターカップは、男女とも三冠がかかります。男子は福岡県の福岡大学附属大濠高校、女子は愛知県の桜花学園高校です。両チームの三冠を阻止するチームはできるのか注目です。男子は宮城県の明成高校、京都府の洛南高校、茨城県の土浦日本大学高校が、打倒福大大濠として有力でしょうか。女子は千葉県の昭和学院高校、愛媛県の聖カタリナ女子高校、東京都の東京成徳大学高校の頑張りを期待したいと思います。23日（火）より東京体育館にて開催されます。

一方オールジャパンは、男子の昨年優勝チームの東芝が2連覇を狙っています。東芝は、NBLのイースタンカンファレンスでの成績が現在3位（12勝7敗）です。1位は日立東京で16勝4敗です。ウエスタンカンファレンスの1位は、アイシン三河で18勝0敗です。この3チームと昨年オールジャパン準優勝のトヨタ東京《イースタンカンファレンス4位（11勝7敗）》が優勝候補です。女子は昨年優勝のJX-ENEOSサンフラワーズが2連覇を狙います。（現在レギュラーシーズン8勝2敗で3位）レギュラーシーズン現在の1位は、デンソーアイリスです。（10勝2敗）2位は富士通レッドウェーブです。（10勝2敗ですが、デンソーとの直接対決で敗れているため2位）4位のトヨタ自動車アンテロープス（9勝3敗）は、昨年のオールジャパン準優勝です。この4チームに加えて、シャンソン化粧品シャンソンVマジックと三菱電機コアラーズも優勝候補です。今年的女子はデンソー、富士通が元気なので混戦模様です。オールジャパンは、2015年1月1日から男子は駒沢体育館、代々木第2、代々木第1で、女子は大田区総合体育館、代々木第2、代々木第1で開催されます。ではまた次号で。